



## 第24回産・学・官連携フォーラム 開催のお知らせ “被災地から生まれたイノベーション”

本フォーラムでは、災害によって表面化した地域の課題に対応し、新たな価値を創造することで、経済成長や地域再生に貢献するため、産学官それぞれの立場・視点から講演を行います。被災の経験を踏まえ、創意と技術を最大限に活かしながら、大学・行政・企業の連携の輪をさらに広げる一助となれば幸いです。

「産業界」からは、当機構が運営するインキュベーションセンターに入居し研究開発に取り組まれてきた神田産業株式会社ハニリアル事業部 営業技術部の石澤部長。

「学术界」からは日本大学工学部 土木工学科の中野教授。

「行政」からは福島イノベーションコースト構想推進機構 産業集積部の小林部長にご登壇いただきます。

日 時：11月18日(火) 13:30～16:00

会 場：日本大学工学部50周年記念館 (ハットNE) 3階大講堂

(YouTube を併用したハイブリッド形式) ※詳細は、当機構ホームページをご覧ください



## 企業連携促進セミナー 開催のお知らせ

福島県では、令和4年度から実施してまいりました「広域連携産業支援ネットワーク構築事業」(令和7年度より「企業連携人材育成事業」)のこれまでの成果を発表し、今後の企業間連携をさらに深めることを目的として、「企業連携促進セミナー」を下記のとおり開催します。

日 時：11月17日(月) 13:30～16:00

会 場：ビッグパレットふくしま4階 プレゼンテーションルーム

内 容：(1)基調講演「マッチングによる企業連携と支援機関の活用」

講師：公益財団法人川崎市産業振興財団 知的財産コーディネータ 高橋光一 氏

(2)事例発表「<広域連携産業支援ネットワーク構築事業>のサポートによる、研磨剤クニシャインの販売実績化例」

講師：クニミネ工業株式会社 研究開発部いわき研究所 主席研究員 中嶋道也 氏

「人手不足を背景とした社会問題に向けて、弊社の提案実績と今後の展望」

講師：株式会社ケイ・エス・エム 代表取締役社長 佐藤伊知郎 氏

(3)交流会

## 郡山テックミートアップ 開催のお知らせ

郡山市では、郡山地域の中小企業等を対象に、大手・ベンチャー企業等が有する開放特許や技術シーズを活用したマッチング・協業促進イベントとして「テックミートアップ」を開催しています。

自社製品開発や新規事業開拓のアイデアにつながるヒントを見つけるため、ぜひご参加ください。

日 時：11月27日(木) 13:30～17:00

会 場：郡山市中央公民館

対 象：郡山市及び近隣市町村に立地する企業の皆様

※詳細は郡山市ウェブサイトをご確認ください。

※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です



## デジタル技術利活用セミナー 開催のお知らせ

郡山市委託事業「中小製造業デジタル技術利活用推進事業」の第3弾として、「秘密情報管理と情報セキュリティ」をテーマにセミナーを開催します。

サイバー攻撃による事業停止リスク、従業員による情報漏洩等、企業における情報管理やセキュリティ対策は、企業規模や業種を問わず、ますます重要になっています。

公的機関と民間企業のプロフェッショナルからの講演に加え、講師企業様の製品の無料トライアルも予定しています。ぜひご参加ください。

日 時：12月3日(水) 13:30～15:30 (13:00 開場・受付) 予定

会 場：郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター

テーマ・講師(予定)：

①「秘密情報管理」…INPIT(独立行政法人工業所有権情報・研修館)様

②「情報セキュリティ」…福島コンピューターシステム株式会社様、SB C&S株式会社様、クラウドストライク様

※詳細決定後、当機構ウェブサイトに掲載します。 ※講師・内容等は変更となる場合があります。

# ものづくりインキュベーションセンター入居者審査委員会 開催報告

9月30日(火)にインキュベーションセンター会議室において、入居者審査委員会を実施しました。入居延長3社について、各申請者が事業計画を発表した後に審査員からの質疑を受けました。

厳正なる審査の結果、下記のとおり入居が決定しました。

	No.	企業名・代表者名	研究開発内容	入居期間
延長	2	モデクボ合同会社 代表社員 久保脇 昌之	CFRP部品にかかわる開発と製造	令和7年12月13日～令和8年12月12日
	8	株式会社アイールメディカル工房 代表取締役 河邊 大輔	頭蓋骨固定用プレートとスクリューの開発事業	令和7年10月4日～令和8年10月3日
	10	リンクエフ株式会社 代表取締役 田村 慎太郎	地中熱利用システム事業	令和8年2月1日～令和9年1月31日

## ロボットテクノロジーフォーラム 開催報告

10月10日(金)にロボットテクノロジーフォーラムとして、Zip Infrastructure 株式会社と「World Robot Summit2025」を視察するため、南相馬市にある福島ロボットテストフィールドを参加者19名が訪問しました。

Zip Infrastructure 株式会社では次世代の移動手段を目指す「Zipper」を開発しており、全国の自治体はその動向を注目しています。福島ロボットテストフィールド内には試験線が建設されており、実際に動く「Zipper」を視察することができました。

また、当日はF-REI主催の「World Robot Summit2025過酷環境 F-REIチャレンジ」の初日となっており、世界中から集まった参加者が様々な過酷環境下におけるドローンの操作技術を競っていました。

当日は天候に恵まれたことから多くの見学者が訪れており、フォーラム参加者も自由に興味のある種目を視察していました。

### New Face

技術コーディネーター  
五十嵐 修  
(いからしおさむ)



皆さま、はじめまして。郡山市に転居して間もないのですが、近くだけではなく中間や遠くまで見渡し、広い視野で物事を考えられる様に致し一日でも早く皆様に貢献できるよう頑張ります。

まだ分からないことも多いですが、どうぞよろしくお願いいたします。

## 【コラム】郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議会員企業から

### 株式会社メカテック

#### 【会社創業の経緯】

1967年山形大学機械工学科卒業後トヨタ自動車の関連部品会社の部品会社に就職、看板方式による量産機械設備の設計から立ち上げまでを経験しました。地元部品製造会社、水道設備コンサル会社を経て、1979年機械設計会社を設立、製造立ち上げまで一貫生産体制を敷きました。リーマンショック、震災後、時代に沿ったロボット応用の無人化・省力化設備を手付け、モノづくり支援会社として現在に至っています。

#### 【現在の事業内容】

事業内容は現在も操業当初の業態で継続しており、人員が増えたのと、海外立ち上げと広範囲に渡りFA事業を行っています。立地上商圏が狭いので、製造業以外に土木関連産業のロボット化や、廃炉技術のロボット化も事業展開しようと、研究開発を4年前から開始しました。

国、県から補助金をもらい、トンネルの点検ロボットやハツリロボットなど、産業用ロボットの新たな活用法を見出し、開発を行っています。

#### 【今後の目標】

FA事業の方は、来年度まで仕事が立て込んでいて多忙な状況が続いています。

いま開発している設備は、業務の性質上、弊社技術の範疇が及ばない面や、人員不足から、県内でアライアンスが可能であれば好都合ですので、応募した次第です。またテクノポリスの会員とも情報交換が可能であれば、今後の展開にも期待しております。遠方からではありませんが宜しくお願いします。



トンネル点検ロボット



FA装置



社屋(中山事務所)

株式会社メカテック  
代表取締役 笠間啓造

発行元 (公財)郡山地域テクノポリス推進機構  
TEL 024-947-4400 FAX 024-947-4475 E-mail techno@nm.net6.or.jp  
郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター  
TEL 024-926-0344 FAX 024-943-4441 E-mail monodukuri@nm.net6.or.jp

